

常設型フードドライブ 食品提供 1,000 kg 目前 本格運用へ

おかやまコープは、県内3カ所の拠点で常設型のフードドライブを実験的に取り組んでおり、2023年3月の1カ所目開設以降、1,000kgに近い累計959kg（2,885個）の食品提供を行いました。参加人数は延べ452人です。（2025年2月末時点）

実施拠点は、コープの宅配商品受け取り拠点である「コープステーション」（以下、ST）15カ所のうちST茶屋町（倉敷市茶屋町、2023年3月開設）、ST邑久（瀬戸内市邑久町、2023年8月開設）、ST連島（倉敷市連島、2024年8月開設）の3カ所です。おかやまコープの組合員だけでなく、市町の社会福祉協議会と連携して、広く一般の方からも食品提供を呼びかけています。

これまでの実験的な実施で、持続的に食品提供できる見通しが立ったことから、2025年4月より実施拠点3カ所で本格運用に切り替えます。

常設型フードドライブの認知拡大・食品提供量増につなげるため、ぜひ取材下さい。

フードドライブとは、家庭で余っている食品を持ち寄り、必要とされている家庭、地域の子ども食堂、福祉団体、施設などに届ける活動です。集まった食品は、ST茶屋町、ST連島では倉敷市社会福祉協議会、ST邑久では瀬戸内市社会福祉協議会を通じて、地域の子ども食堂など、対象となる人々・団体へ渡ります。

おかやまコープは、「誰一人取り残さない、持続可能な世界・日本」をテーマに、経済的に弱い立場にある方への支援として行政や自治体、地域の諸団体と協働し、フードバンクへの物資提供やフードドライブ活動などをすすめています。



▲フードドライブボックス（ST連島）

【お問い合わせ先】

機関運営・広報室：ナガオ 086-256-2515

【おかやまコープの概要】

《オルガ本部》〒700-0026 岡山市北区奉還町一丁目7-7

《理事長》田中照周 《組合員数》34万3,070世帯（24年3月末現在）《総事業高》442億円（23年度）

《事業所》宅配16センター、店舗数11、デイサービス5 《ホームページ》<https://okayama.coop/>